

## 夏季休業前 全校集会 校長の話

今年度がスタートして4か月。令和6年度は行事予定がこれまでと大きく変わったので、戸惑いもあったことと思います。特に、前期中間テストを6月実施としたことは大きな変更でした。3年生は新学習指導要領のスタート学年ということで、入学と同時に新しいカリキュラム・iPad・探究・グローバルと新しいことづくめでスタートしました。今年度から制服も変わり、1年生がすっきりと着こなしている姿はとても清々しく美しいと感じます。このように学校は新しいものを導入しながら着実にアップデートしています。みなさんも様々な変化に対応しながら、つまりアップデートしながら高校生活を送っているわけです。

今日はまず、この「アップデート」をキーワードに少しお話しします。

先日、留学生の歓送迎会がありましたね。その際、私が一番感動したのが、1年間ともに過ごした留学生2名の日本語の上達ぶりです。みなさんは一緒に高校生活を送る中で、彼らの「アップデート」をどう感じていましたか？きっとたくさんの方が大いに刺激を受けたことと私は想像しています。

では今度は、みなさんが自分自身をどのように「アップデート」しましょうか？夏休み、この「自分のアップデート」についてちょっと考えてみてください。

そもそもなぜ「アップデート」なのかというと、社会の大きな変化に対応するためであり、自分自身の可能性を広げ、あなた方自身が幸せになるためなのです。そして、みなさんが成長するために必要なことなのです。

受験生はもちろん、高校生として、自分の部屋の中で机に向かう時間も必要です。が、自分の脚で歩き、自分の目を見て、自分の耳で聞いて、自分自身が体験する。そんな経験は時間に余裕がある時にこそできるものです。そんな経験がアップデートにつながります。そういった計画をこの夏休みにスタートする人たちが大磯高校にはたくさんいますね。

来週からオーストラリアに研修旅行に行く27名の人たち、どうぞ気を付けて行ってらっしゃい。そして思いっきり楽しんできてください。今回逃したなど思っている1・2年生は来年ぜひ参加してください。

強化練習や合宿、大会、コンクールが控えている人たちもたくさんいますね。目標を定めてがんばってきてください。

今年は神奈川県で全国高等学校家庭クラブ研究発表大会が開催されますが、委員の人たちが大会運営の一員となって活動します。よろしくお祈りします。

8月8・9日には宿泊防災訓練に参加してくれる生徒たちもいます。きっと防災に関するいろいろな気づきがあることと思います。

高校生のための教職員セミナーに参加する人たちもいますね。先生になりたい気持ち、ぜひ持ち続けてほしいと思います。

大磯高校では探究活動とからめて、さまざまな機会をみなさんに提供していますが、最近では経済産業省に出かけた人たち、慶応義塾大学湘南藤沢キャンパス(SFC)の学生のワークショップに参加した人たち等など、誰かと関わり何かを体験する人が増えていて、とてもうれしいです。留学にも興味を持ち、積極的に挑戦する人が少しずつ増えていて、頼もしく感じています。

何が将来につながる道となるかはわかりません。昨日まで進路面談週間でしたが、未来を考える機会にできたなら、アップデートを始めるチャンスです。まずは夏休みだからこそ行ける場所、行きたい場所に出かけてみてはいかがでしょうか。自分の意思を持って足を運び体験したことによって新しいスキルや考え方が身に付けられ、ストレスも軽減され、大きな満足感が得られるものです。

そんな場所が思いつかないという人は友達や先生から、またネットの情報や読書からヒントが得られるかもしれません。オープンキャンパス、文化祭の準備等など誰もが関わることにしっかり取り組むこともその一つ。自分の目で見たり聞いたりする、自分にとって印象に残る体験ができるといいですね。

熱中症の予防に努めながら一步を踏み出して活動し、充実した夏休みにしてください。

もう一つ、今日も防災訓練がありました。5月の防災講演会で命の大切さをみんなで学びましたね。みなさんが事故や事件に絶対遭うことなく、命を大切に楽しく過ごせるようにといつも願っています。

とにかくこの異常な暑さです。とにかく熱中症予防に努めてください。水分をこまめにとることが予防の第一です。十分な睡眠、食事をとって健康を損なわないように過ごしてください。

そして、コロナなどの感染症にも注意が必要です。体調が悪いと感じた時には、部活動や外出を控えて休養し、必要に応じて医療機関を受診してください。

事故にも十分気を付けてください。水難事故や交通事故に遭わないよう、慎重に行動してください。いつも地域の方々が大変心配してくださっています。

また、進路や学習、人間関係、家庭や自分自身のことなど、不安や悩みを抱えていたり、ストレスを感じていたりする人もいないでしょうか。明日から始まる夏休み期間中に、不安や悩み、ストレス等を感じたら、一人で抱え込まずに遠慮なく学校に連絡し、担任の先生をはじめとした信頼できる先生などに相談してください。ただし、先生方とLINEなど、SNSでのやりとりは禁止されています。電話でアポをとり、直接会って、または電話で相談するのがよいでしょう。もちろん校長室に来ていただいても構いませんし、配付された「夏休みの過ごし方」に記載されている相談窓口で電話で相談するのも有効です。先生方をはじめ、みなさんの周囲の人達は必ず力になります。そして、きっと悩みや不安を解決するためのヒントが見つかるはずです。一人で抱え込まないことが重要です。遠慮なく相談してください。

来週は「ともに生きる社会かながわ推進週間」です。7年前の7月26日、県立の障害者支援施設である「津久井やまゆり園」において、19名もの方々の尊い命が奪われる事件が起きたことによって定められたものです。このような事件が二度と繰り返されないよう、「すべての人のいのちを大切に」し、「差別や偏見のない」「誰もが尊重される」社会をつくることを理念とした「ともに生きる社会かながわ憲章」が神奈川県では定められています。

この夏休み、思いっきり満喫すること、そしていのちを大切に、事故なく健康で有意義に過ごしてください。夏休み明けは文化祭です。また元気な顔で会いましょう。